

Technical Data Sheet

溶剤系アクリル粘着剤

耐熱保護フィルム向け粘着剤

アクリル酸エステル系共重合物を主成分とした溶剤系粘着剤です。

耐熱保護フィルム向けに開発した【ダイカラック5049】、【ダイカラック5018(酸フリー)】に加えて、耐熱強粘着保護フィルム向けに開発品がございます。

■ 一般物性

製品名	ダイカラック5049	ダイカラック5018	P-7390 (開発品)
外観	無色透明		
不揮発分(%)	40	40	30
粘度(mPa·s/25°C)	400	600	2,200
溶媒	酢酸エチル		
理論Tg(°C)	-65	-65	-52
分子量	40万	55万	80万
特徴・用途	耐熱性、低粘着力	耐熱性、低粘着力、酸フリー	耐熱性、強粘着保護、酸フリー

■ 粘着物性

硬化剤量 (g/100g粘着剤)		1.0	3.0	1.0	3.0	1.0	3.0	1.0	3.0	1.5	2.0	1.5	2.0
粘着力(N/25mm)		PETフィルム (25μm)		PIフィルム (50μm)		PETフィルム (25μm)		PIフィルム (50μm)		PETフィルム (25μm)		PIフィルム (50μm)	
初期	SUS	0.16	0.07	-	-	0.25	0.14	0.12	-	-	-	-	-
	ガラス	0.26	0.12	0.19	0.11	0.16	0.06	0.10	0.04	2.52	2.08	1.22	1.18
150°C ×1h	SUS	0.43	0.20	-	-	0.57	0.37	0.31	-	-	-	-	-
	ガラス	0.51	0.24	0.49	0.20	0.23	0.16	0.28	0.14	4.08	3.08	3.37	2.65
180°C ×1h	SUS	0.62	0.32	-	-	1.06	0.53	0.49	-	-	-	-	-
	ガラス	0.73	0.39	0.57	0.36	0.44	0.21	0.35	0.24	6.35	6.06	3.26	2.64

粘着物性測定方法: JIS-Z-037に準拠(測定温度/湿度 = 23°C/50%)

粘着シート構成 : <基材>コロナ処理PET 25μm / 粘着剤 15μm(dry) / <セパレーター> PET 38μm

エージング時間 : HDI系無黄変タイプ、東ソー社製「コロネット HX」の場合 50°C×7days→【ダイカラック5049、5018】使用
TDI系 三井化学社製「タケネートD101E」の場合 40°C×3days →【P-7390】使用

粘着力測定 : 脇り合わせ20min後180°C引き剥がし法(300mm/min)

耐熱試験 : 記載の指定温度、時間経過後常温に取り出し、粘着力を測定。その後目視にて被着体表面に汚染がないか確認。



Daido Chemical Corp.

Functional Materials Sales Dept.

TEL: +81-6-6471-0594

URL: <http://www.daido-chem.co.jp>